

飯田市 歴研ニュース

飯田市歴史研究所
13.02.01

News Letter

No. 62

The Iida City Institute of Historical Research

飯田市歴史研究所

〒395-0002

長野県飯田市上郷飯沼3145

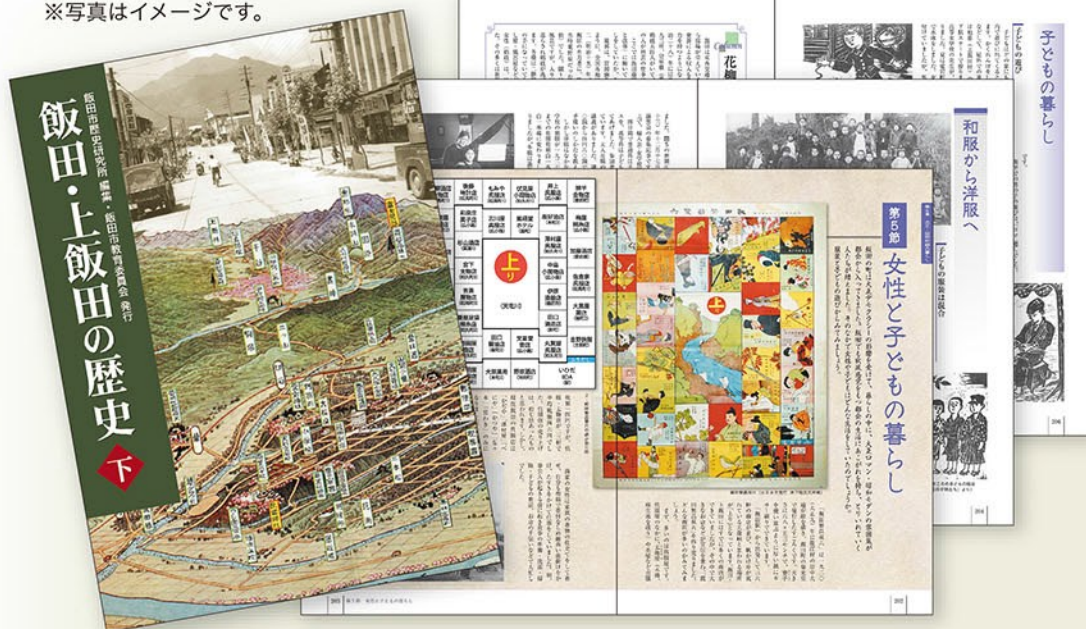
TEL 0265-53-4670

FAX 0265-21-1173

E-mail iih@city.iida.nagano.jp



※写真はイメージです。



◆飯田市歴史研究所編集・飯田市教育委員会発行◆
飯田・上飯田の歴史
橋北・橋南・羽場・丸山・東野地区の地域史を
史料に基づいてわかりやすく叙述します。

B5判・並製
400頁

上巻(原始～近世) **発売中**
下巻(近代～現代) **平成25年3月末刊行予定**

歴史研究所では、旧飯田町・上飯田村(町)地域の全体史『飯田・上飯田の歴史』の刊行をめざして編集作業を行ってまいりましたが、このたび来たる3月末に上巻につづく下巻を刊行するはこびとなりました。

下巻は全部で8章立て、明治から現代までの時期を取り上げます。各章は全体の流れをつかむための「総説」と、個別テーマを掘り下げて解説する節やコラムで構成されています。豊富な史料の写真や図版で、楽しく飯田・上飯田地域の歴史を学ぶことのできる一冊となっております。是非お手にとってご覧ください。

予約を受け付けておりますので、詳しくは歴史研究所までお問い合わせください。

飯田町の商品ラベル

下巻
近代～現代

歴史研究所には明治末期から大正期のものとみられる商品ラベルの写真データがあります。これらは560点ほどあり、すべて「信州飯田町銭屋石版所印刷」という印刷所で製作されたラベル見本とみられます。飯田・下伊那地域をはじめ、東京、名古屋、大阪などさまざまな地域の業者からの依頼を受けてつくられたものです。

とくに飯田・上飯田では日本酒、みそ、しょうゆといった醸造品が多数を占めますが、なかには元結の保証書やサイダー、文房具などの工業製品のラベルもみられます。また和菓子屋のラベルや説明書きのほか、変わったものとして呉服店のラベルや牛肉割引券、東野にあった銭湯の券もあります。当時の商工業のあり方をうかがうことのできる、大変貴重な史料です。



下：伊藤富太郎製造の牛乳飴ラベル
上：澤村屋呉服店のラベル
(串原正義氏所蔵)



公開歴史講座

「第1回 新しい世界史を求めて」

新しい世界史の見方を興味深く

高校生から市民の皆さん、遠く県外からの方も含め80名余の参加がありました。講師の小川幸司さんは、世界史を学ぶ意味、大交易時代から日本の近世に至る道筋を、香辛料のサンプルや多数の参考図書を紹介しながら、教科書の世界史を越えて、新しい世界史の見方を興味深く講義されました。

歴史を学ぶことは、事実に基づき、論理が通っていること、そして人間のあり方、自分の生き方について批評する精神が重要だと力説されました。

参加者からは「テンポがあり分かりやすかった」「鎖



国の功罪と近代へのつながりがよく分かった」などの声がありました。

第1回講座の様子

座光寺地区

歴史に学び地域をたずねる会 との合同調査

歴史研究所では、座光寺地区の自治会と連携した「歴史に学び地域をたずねる会」の方々と共同し、月2回のペースで地区の古文書整理・調査活動を行っています。

現在進めているのは、麻績史料館に所蔵されている古文書の再整理です。参加者の方々は、座光寺地区や下伊那地域の歴史を示す貴重な古文書や絵図面を直接目にして、現在と比較しながら昔の人びとの暮らしぶりに関心を持ち、先人の事跡を大切にしていこうとされています。

地域からの歴史保存活動として大変意義深く、これからも歴史研究所としてしっかりと連携していきたいと思えます。



麻績史料館所蔵史料の調査風景

リレ-エッセイ

いなぐんがしょうそういんあと 伊那郡衙正倉院跡の新発見

10月末、飯田アカデミアの講座で郡衙(古代の郡役所)に置かれた正倉院の話を見せていただきました。正倉院は、税として徴収した稲などを収納する倉庫群が建ち並んでいたところ。それを話に取り上げたのは、飯田市恒川遺跡群(信濃国伊那郡衙跡)で見つかった正倉院の発掘調査成果に大変注目すべき新発見があったからです。

その一つは、焼けた炭化穀類です。炭化した稲粃や稲穂は他の正倉院跡からもしばしば出土しますが、糲(ほしいい)や雑穀とみられる塊が発見されたのは恒川遺跡群が初めてです。糲は、ご飯を乾燥させたいわば古代のアルファ米で、兵糧米などして糲倉に蓄えられました。雑穀も、非常用として粟などを納めた義倉の存在をうかがわせます。炭化米の詳細な観察によって糲などが推定できたことは、今後の各地の正倉院の発掘調査の精度向上に大きな役割を果たすものといえます。伊那郡衙正倉院では、今後の調査の進展や検討の深化によって、炭化米と倉庫との関係を把握し、各種倉庫の構造や配置、管理のあり方、正倉火災という放火事件の背景をなす地域の政治情勢などが解明されることが望まれます。

二つ目の新発見は、床下に束柱を建て床を支える構造の倉とともに、束柱をもたない小規模な倉も見つかっていることです。前者は通常の正倉ですが、後者は弥生時代以来の集落に見られる古来の構造で、他の正倉院では見られなかったものです。おそらく、集落あるいは豪族居宅の稲穂倉が移築されたか、在来の建築技術も動員する必要があったなどの事情が考えられます。こうした点は、正倉院の成立過程や築造における資材や労働力の調達などのありかたを探るうえで、貴重な糸口を提供してくれているように思われます。

三つ目は、正倉群の中には瓦を葺いた倉も含まれていたとみられる点です。瓦葺正倉は北関東以北に特徴的で、中部以西ではほとんど知られていません。それがなぜ伊那郡にも造営されたのか、北関東との繋がり、対蝦夷政策との関係、仏教との関わりの有無など、謎は多いですが、伊那郡の特殊性を示唆する注目すべき成果の一つといえるでしょう。

今後、恒川遺跡群の計画的な調査が継続され、正倉院を含め、伊那郡衙の全体像が解明され、伊那谷の地域史像がより鮮明になることを期待しています。



山中 敏史さん
(奈良文化財研究所 名誉研究員)

地域史料を使って学習会

～阿智村古文書学習会への支援～

昨年6月阿智村から、古文書学習会を村で行いたいのので、講師をお願いしたいと依頼を受けました。飯田市を中心に飯田下伊那の人たちの様々な学びの支援をしている飯田市歴史研究所では、依頼に応じて講師を派遣することにしました。6月から月1回のペースで、1月までに8回の学習会が行われました。



熱心に講義を受ける参加者のみなさん

この学習会では、①基本的な文書を地元の史料で学習する。②基本的な読み方や文字の特徴を繰り返し学習する。③聴講者がしっかり声を出して読む。④史料の背景をわかりやすく解説する。⑤映像を使ってわかりやすく解説する。などを心がけながら進めています。聴講者も定着してきて、熱心に学習が進められています。

聴講者の皆さんから「地元史料使用の良さ」「史料背景の説明の良さ」などを指摘していただいています。今まで河内村の食事書上げ・栗矢村の中馬申合せ・大鹿倉村の検地帳・中関村の組頭くじ引き文書・上中関村の年貢割付状・小野川村の村役人決め文書などの文書を学習してきて、現在清内路村の文書を学習しています。今後まだ取り上げてない浪合村・駒場村・向関村・昼神村・備中原村などの古文書も取り上げていきたいと考えています。

(調査研究員 伊坪達郎)

地域史講座

開催日:2013年2月2日(土)

時間:9:00～11:00

羽場の百姓と山林資源

1756(宝暦6)年、上飯田村羽場の人びとは惣九郎の持っていた山の権利を買いました。現在の羽場曙友会生産森林組合が生まれるきっかけとなったこの出来事が、上飯田村の歴史にとってどんな意味を持っていたかを学びます。

講師:多和田 雅保(調査研究員)

場所:羽場公民館

(飯田市羽場町2-14-9 TEL.23-9749)

共同開催:羽場公民館

公開歴史講座

毎月の定例研究会を兼ね、いつもとは違った世界史の視点から近代を学びます。高校生から一般の方まで、広く市民の皆様のご参加をお待ちしております。

新しい世界史を求めて(第2回)

講師 小川 幸司さん
(飯田高校教諭)

1966年茅野市生まれ。
東京大学文学部西洋史学科卒業。
NHK文化センター講師(兼任)。



会場 上郷公民館103会議室

2013年2月16日(土) 13:30～15:30

「飯田・下伊那の『近代』 世界史から見つめる」

新しい世界史像のなかで飯田・下伊那の地域の歴史を見つめます。近代産業・満蒙開拓の歴史を位置づけてみます。

定例研究会

開催日:2013年4月27日(土)

テーマ:「川路分村と上伊那」

報告者:本島 和人(調査研究員)

時間:14:00～16:00

場所:歴史研究所 研修室

上郷有線放送保存事業報告会

次世代に伝えたい記録

有線放送が残した昭和

歴史研究所ではコミュニティ助成事業により、上郷有線放送テープのデジタル化を進めてまいりました。

今回、有線放送の資料整理をされた伊藤さんと、上郷有線に勤務されていた林さんからお話を伺い、デジタル化されたテープやビデオを視聴しながら当時を振り返ります。

開催日:2013年2月23日(土)

時間:13:30～15:00

お話し:伊藤 昭雄さん・林 幹雄さん

場所:上郷公民館101会議室

参加費:無料

宝くじ「コミュニティ助成事業」の助成により行われています。



有線放送の取材で使用された携帯録音機「デンスケ」同型機

研究助成報告会を開催します

●開催日:2013年3月2日(土)

●時間:9:30より

●会場:上郷公民館103会議室

●報告

●「飯田市長野原地区の歴史の研究」長野原歴史研究会

●「飯田市南信濃 飯島発電所とその隧道工事についての研究」

飯田市南信濃 飯島発電所とその隧道工事の歴史を残す会

●「満州移民の戦後史」島崎友美

歴史研究所では、個人や団体の歴史研究活動に対して助成を行っています。今年度この助成を申請された皆さんが研究報告を行います。

歴研セミナー

近世史ゼミ

■開催日
2月5日・19日
3月5日・19日

■時間
19:00～20:40

■担当
竹ノ内 研究員

近現代史ゼミ

■開催日
2月9日・23日
3月9日・23日

■時間
17:00～18:40

■担当
田中 調査研究員

古代史ゼミ

■開催日
2月14日・28日
3月14日・28日

■時間
19:00～20:40

■担当
北村 研究員

満州移民研究ゼミ

■開催日
第21回:2月9日
第22回:3月9日

■時間
10:00～11:40

■担当
本島 調査研究員

建築史ワークショップ

■開催日時
第2火曜日
19:00～20:40

■担当
金澤 客員研究員
※詳細はお問い合わせください。

思想史ゼミ

■開催日時
第1・3水曜日
19:00～20:40
※詳細はお問い合わせください。

新年度ゼミ生募集中です!お気軽にお問い合わせください

開催場所:いずれも歴史研究所 研修室

歴史研究所の催事スケジュール

2013年 2月

2013年 3月

NL62発行	金	1		金
地域史講座	土	2	研究助成報告会	土
	日	3		日
	月	4		月
近世史ゼミ	火	5	近世史ゼミ	火
思想史ゼミ	水	6	思想史ゼミ	水
	木	7		木
	金	8		金
満州移民研究ゼミ/近現代史ゼミ	土	9	満州移民研究ゼミ/近現代史ゼミ	土
	日	10		日
	月	11		月
	火	12		火
	水	13		水
古代史ゼミ	木	14	古代史ゼミ	木
	金	15		金
公開歴史講座②	土	16		土
	日	17		日
	月	18		月
近世史ゼミ	火	19	近世史ゼミ	火
思想史ゼミ	水	20		水
	木	21		木
	金	22		金
上郷有線報告会/近現代史ゼミ	土	23	近現代史ゼミ	土
	日	24		日
	月	25		月
	火	26		火
	水	27		水
古代史ゼミ	木	28	古代史ゼミ	木
		29		金
		30		土
		31		日

開所時間:午前9時～午後5時

休所日:日曜日・月曜日・祝日・12月29日～1月3日

休所日

開所日

歴研日誌

2012年12月

- 1日… 歴研ニュース61号発行
- 1日… 出前講座「御用水の維持と上飯田村」
(竹ノ内研究員)〔羽場公民館〕
- 1日… 満州移民研究ゼミ19回「宮下功『満洲紀行』をよむ⑩」
- 1-2日 建築史ワークショップ「犬塚家補修作業」
- 4日… 歴史に学び地域をたずねる会 座光寺地区史料整理(麻績史料館)
- 4日… 近世史ゼミ「小野川村役人取決文書」
- 7日… 定例研究会「飯田・下伊那の農村舞台」(金澤客員研究員)
- 8日… 近現代史ゼミ「大正14年の南信新聞と胡桃澤盛日記⑤」
- 12日… 出前講座「幕末維新时期飯田町の家並図」
(竹ノ内研究員)〔橋南公民館〕
- 15日… 飯田アカデミア第67講座「近世東北の飢饉～仙台藩を中心に～」
(菊池勇夫 宮城学院女子大学教授)〔飯田市公民館〕
- 15日… 出前講座 丸山まちづくり連絡協議会基調講演
「絵図に見る幕末の丸山」(竹ノ内研究員)〔丸山公民館〕
- 18日… 歴史に学び地域をたずねる会 座光寺地区史料整理(麻績史料館)
- 18日… 建築史ワークショップ「反省と展望」
- 18日… 近世史ゼミ「飯田町の御札降り」
- 19日… 出前講座 古文書学習会⑦(伊坪調査研究員)〔阿智コミュニティー館〕
- 19日… 思想史ゼミ「小熊英二『民主』と『愛国』第4章憲法愛国主義」
- 20日… 古代史ゼミ「仏教公伝②」
- 26日… 平和資料収集委員会(本島調査研究員)〔教育委員会〕

2013年1月

- 8日… 学校法人コア学園 実習生受入れ
- 12日… 満州移民研究ゼミ20回「宮下功『満洲紀行』をよむ⑪」
- 12日… 近現代史ゼミ「大正14年の南信新聞と胡桃澤盛日記⑥」
- 15日… 歴史に学び地域をたずねる会 座光寺地区史料整理(麻績史料館)
- 16日… 出前講座 古文書学習会⑧(伊坪調査研究員)〔阿智コミュニティー館〕
- 16日… 思想史ゼミ「横田喜三郎『戦争犯罪と国際法の革命』」
- 18日… 建築史ワークショップ「高森町の本棟造」
- 19日… 出前講座 鼎歴史を学ぶ会「新井家文書講座④」
(伊坪調査研究員)〔鼎公民館〕
- 19日… 公開歴史講座 新しい世界史を求めて①「『近世』という時代を描く」
(小川幸司 飯田高校教諭)〔上郷公民館〕
- 20日… 松尾 久保田写真館第2次調査(竹ノ内研究員・本島調査研究員)
- 22日… 近世史ゼミ「箕瀬町の油商人と松本」
- 23日… 出前講座「飯田町の寺子屋」(竹ノ内研究員)〔橋南公民館〕
- 24日… 古代史ゼミ「太安萬侶の苦惱～日本語を書くとは～」
- 25日… 出前講座 橋北・橋南・東野合同文化講演会
「大宮諏訪社のなりたちと飯田」(竹ノ内研究員)〔東野公民館〕
- 26日… 出前講座「松川入利用と人びとのくらし」
(伊坪調査研究員)〔羽場公民館〕
- 26日… 近現代史ゼミ「飯田町の暮らし⑤の編集」
- 27日… 大平関係史料調査(竹ノ内研究員・本島調査研究員)〔兵庫県伊丹市〕
- 27日… 建築史ワークショップ「景観見学会」
- 29日… 第2回人と暮らしの伊那谷遺産プロジェクト選定委員会
(本島調査研究員)〔天竜川上流河川事務所〕
- 31日… 黒田人形浄瑠璃伝承館 ガラス乾板調査(本島調査研究員)
- 31日… 平和資料収集プロジェクト会議(本島調査研究員)〔教育委員会〕